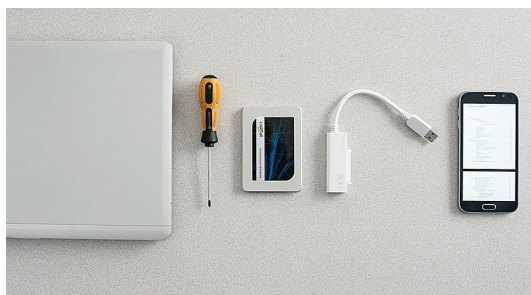




## Crucial<sup>®</sup> SSD をパソコンに取り付ける方法

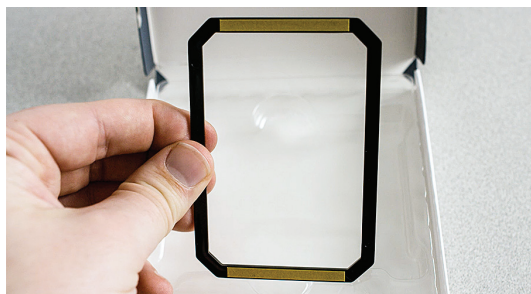
初めての方でも、プロセスは簡単で分かりやすいので安心してください。少し時間はかかりますが、取り付けが終わればパソコンはすぐに高速になります。

# パート1: 準備



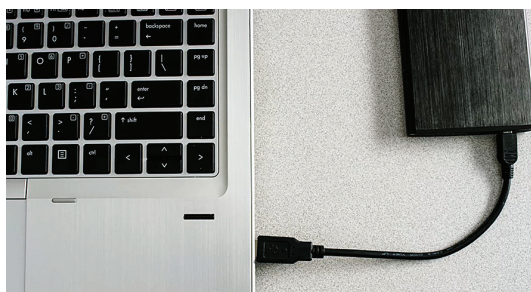
## 1. 道具を集める

CrucialSSD、スクリュードライバー、パソコンのオーナーズマニュアル（必要なスクリュードライバーの種類が指定されています）、SATA/USBケーブル（別売り）が必要になります。Mac®システムを使用している場合は、以下の「役立つヒント」をご覧ください。



## 2. スペーサーを取っておく

箱にはSSDと一緒にスペーサー（黒色のブラケットのようなもの）が入っています。ひとまず保存しておきます。システムによっては後ほど使用しますが、必要ない場合もあります。



## 3. 重要なファイルをバックアップする

取り付けプロセスを開始する前に、パソコンに保存してある重要なファイルをUSBフラッシュドライブや外付けドライブに保存します。



## 4. 意図的にゆっくりと

必要な情報はすべてここにあります。お使いのシステムが示されているものとは異なる場合もありますが、プロセスは同じです。各手順をよく読み、詳細は「役立つヒント」をご覧ください。

### 役立つヒント

Macに取り付ける場合は、プロセスが大幅に異なり、すべてのMacシステムがアップグレード可能ではないため、Mac専用の手順 ([www.crucial.jp/mac-ssd-install](http://www.crucial.jp/mac-ssd-install)) に従ってください。

#### 古いハードディスクのデータ量

#### 新しいSSDへのコピーにかかる時間

256GB未満

20～30分

256～512GB

30～60分

512GB～1TB

60～90分

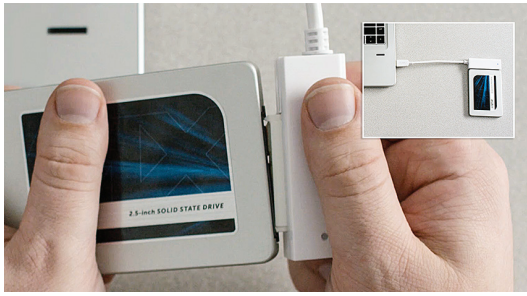
1TB超

90分以上

### ご存知ですか？

SSDの取り付けプロセスで一番時間がかかるのは古いディスクから新しいSSDへのデータコピー作業です。始める前に、左の表で所要時間を確認してください。

## パート2:コピー



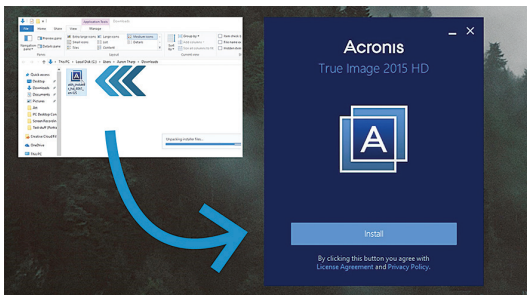
### 1.SSDをシステムに接続する

SATA/USBケーブルの片側をSSDに、反対側をパソコンに接続します。SSDを扱う際は、金色のコネクタピンを指で触らないようにしてください。



### 2.古いドライブから新しいSSDにコピーするソフトウェアをダウンロードする

ソフトウェアはCrucial SSDを購入すると無料で入手できます。SSDを接続したパソコンで、[www.crucial.jp/clone](http://www.crucial.jp/clone)からソフトウェアをダウンロードします。



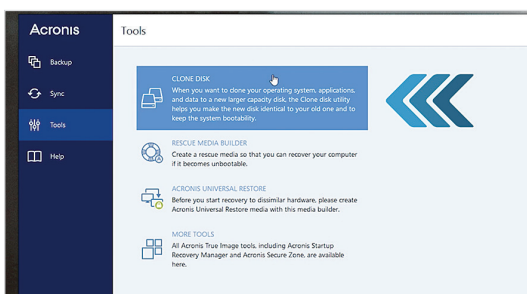
### 3.ダウンロードしたソフトウェアをインストールする

ダウンロードしたファイルを開き、すべてのプロンプトを受諾します。画面が表示されます。[インストール]をクリックします。インストールが完了したら、アプリケーションを起動します。



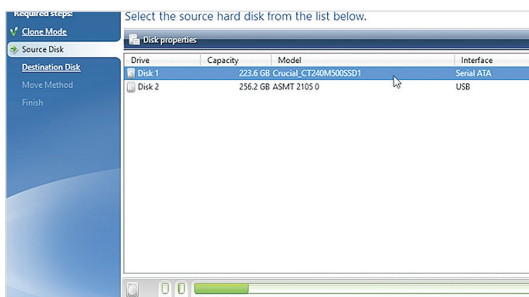
### 4.ソフトウェアのシリアル番号を入力する

これはSSDに同封されているソフトウェアカードに記載されている16桁の番号です。



### 5.データコピー(クローン)の準備

ソフトウェアではいくつかのオプションが表示されます。[ディスクをクローン]オプションを選択します。クローンモードを選択するよう促されます。初めての場合は[自動]メソッドを推薦します。選択したら[次へ]ボタンをクリックします。



## 6. ソースディスクと転送先ディスクを選択する

「ソース」ディスクは既存のディスクになります。クリックして選択し、[次へ]をクリックします。次に「転送先」ディスク(新しいSSD)を選択して、[次へ]をクリックします。次の画面で[開始]をクリックし、データのコピーを開始します。



## 7. 好きな飲み物で一息つく

データすべてのコピーは時間がかかります。システムによってソフトウェアがシャットダウンや再起動を実行する場合がありますが、問題ありません。パソコンから離れて楽しい時間を過ごしてください。

## 役立つヒント

たとえば古いストレージディスクが128Gbで、275GbのSSDにコピーする場合、SSDはシステム上に128Gbディスクとして表示されることがありますが、SSDに保存できるスペースは残っていますのでご安心ください。ただしディスクの設定を調整する必要があります。こうした状況は通常は発生しませんが、発生しても問題はありません。

## ご存知ですか？

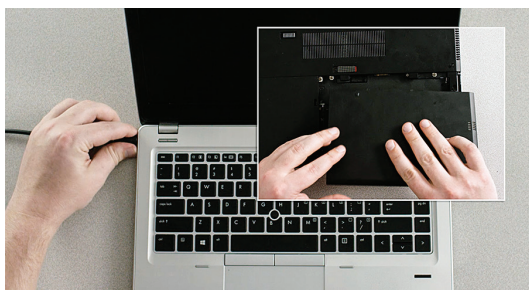
パスワードや大事な写真を持つホームユーザーから、多くの機密情報を抱える法人ユーザーまで、大勢の人がこのソフトウェアを使用してデータをコピーしています。データのセキュリティとプライバシーは当社にとって非常に重要であり妥協することはありません。コピー作業のプロセスは、安全でセキュリティ対策が講じられています。

## パート3: 取り付け



### 1. システムをシャットダウンする

システムをオフにしたら、SATA/USBケーブルをシステムとSSDから外します。



### 2. 電源ケーブルとバッテリーを外す

SSDがシステムから外れた状態で、電源ケーブルとバッテリー(ノートブックのみ)を外します。バッテリーを外す方法については、オーナーズマニュアルを参照してください。



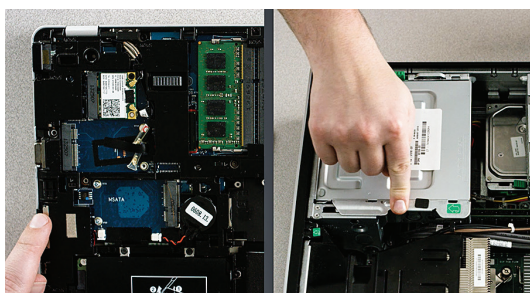
### 3.電源ボタンを5秒押す

これでシステム内の残留電気が放出されます。



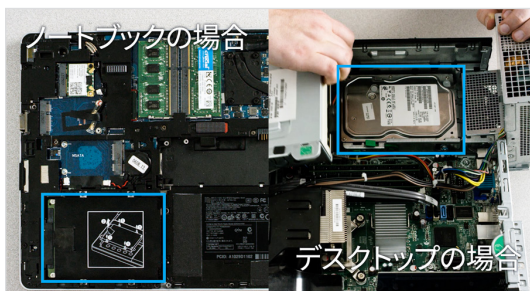
### 4.ケースを開く

ケースの開け方はシステムによって異なるため、オーナーズマニュアルを参照してください。



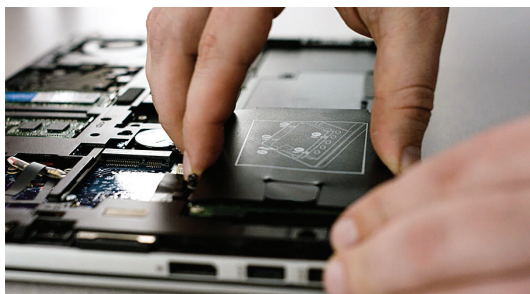
### 5.静電気対策

塗装されていない金属面を触ります。こうすることで、体に帯電している静電気からシステムのコンポーネントを守ります。静電気除去は万が一に備えた安全対策です。



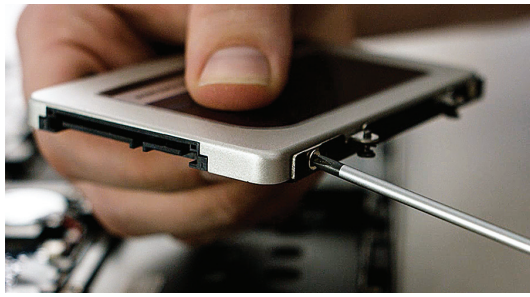
### 6.ストレージベイを探す

デスクトップでは簡単に見つかりますが、ノートブックの場合、場所はさまざまです。通常は下部パネルやキーボードの下、または横にあります。システムによって異なるため、正確な場所については、オーナーズマニュアルを参照してください。



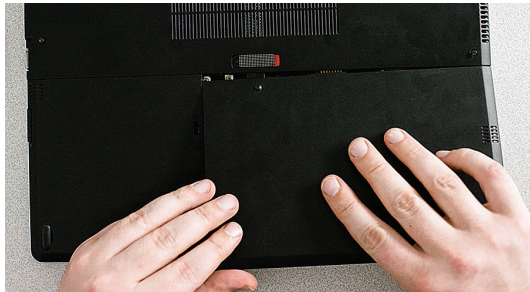
### 7.古いディスクを外す

既存のディスクを外して、取り付けられているケーブルやブラケットを取り外します。ネジで何かが固定されていないかディスクをよく確認してください。ブラケットはたいてい小さく、サポートフレームのように見えます。



## 8.ケーブルとブラケットをSSDに再び取り付け

取り付けたらSSDをシステムに差し込みます。ラベル面の裏表は気にしないでください。システムによって異なります。SSDを差し込む際、無理やり押し込まないでください。簡単に差し込み、ぴったりとフィットするはずです。ぐらつく場合は以下の「役立つヒント」をご覧ください。



## 9.システムを元どおり組み立てる

ノートブックの場合はバッテリーを再接続します。



## 10.コンピューターの電源を入れる

起動の速さを実感してください!

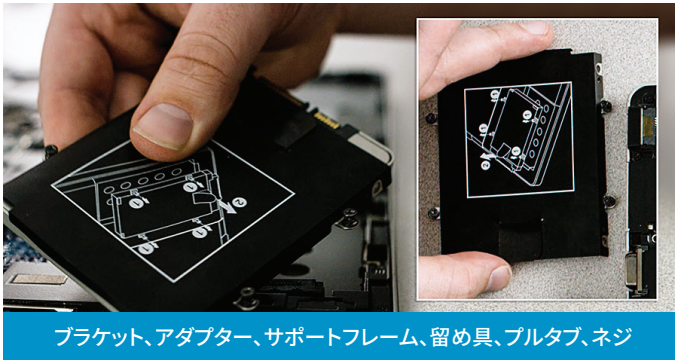


## 11.楽しんでください

お気に入りのアプリケーションがすばやく開きます。SSDを取り付けたあと、特別な機能を有効にすると、さらに高速になります。

## 役立つヒント

SSDをストレージディスクベイに初めて差し込む場合、しっかりとフィットしない場合があります。その場合、取り付けるシステムの種類によって対処法が異なります。詳しくは以下をご覧ください。

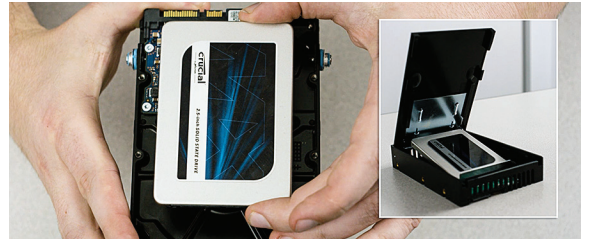


### ノートブックの場合

取り外した古いストレージディスクにブラケット、アダプター、サポートフレーム、留め具、プルタブ、ネジが付いていないか確認してください。古いディスクに何かが付いている場合、それを外し、同じようにSSDに取り付けます。その後ストレージベイにSSDを差し込みます。それでもフィットしない場合、取っておいたスペーサーを使用します。接着テープをはがして図のようにSSDに貼り付けます。スペーサーを貼り付けると、SSDの厚さが、取り外した既存のディスクと同じになります。ご注意：多くの場合、スペーサーを使用する必要はありません。

### デスクトップの場合

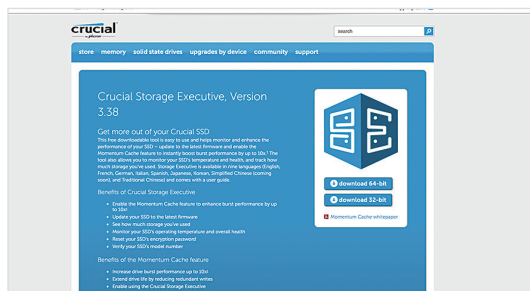
一部のストレージベイや既存のハードディスクは標準サイズのSSDよりもかなり大きくなっています。お使いのシステムのハードディスクが大きい場合は、2.5インチ/3.5インチコンバーターを使いSSDをぴったりとフィットさせる必要があります。<http://www.crucial.jp/jpn/ja>で購入できます。



## ご存知ですか？

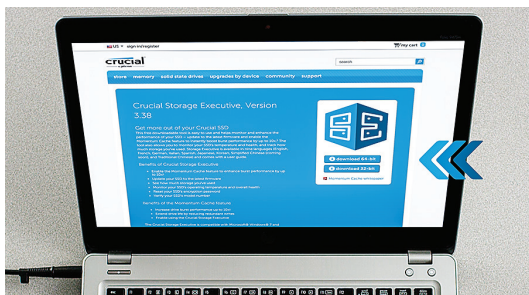
世界中の大勢の人がCrucial SSDを取り付けてコンピューターをより高速にしています。パソコンスキルは不要です。

## パート4:ダウンロード



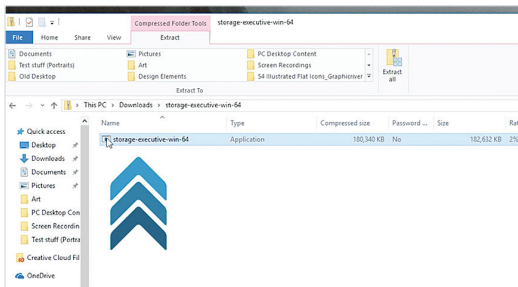
### 1.Storage Executiveを有効にする

この無償ソフトウェアにより、SSDをさらに高速にできます。また定期的にディスクのパフォーマンスを更新できます。SSDを取り付けたパソコンで、[www.crucial.jp/se](http://www.crucial.jp/se)を開きます。



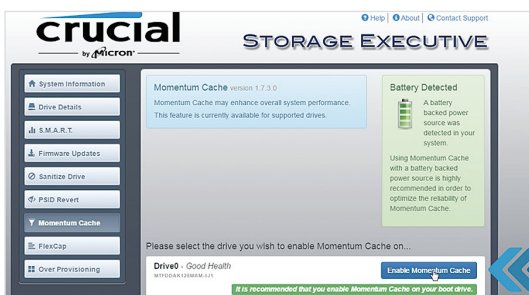
## 2.「ダウンロード」ボタンの1つをクリックする

必要なソフトウェアバージョンは以下の「役立つヒント」を確認してください。ダウンロード時間はインターネットの接続状況によって異なりますが、平均1〜3分かかります。



## 3.Storage Executiveを開いて実行する

ダウンロードしたファイルをクリックします。すぐに開かない場合は、ダブルクリックしてデスクトップに保存し、そこから開いてください。表示されるプロンプトの指示に従ってインストールし、起動します。



## 4.Momentum Cacheを有効にしてSSDをさらに高速にする

左側のメニューで[Momentum Cache]をクリックします。この機能を有効にすると、コンピューターは再起動します。これは通常の動作です。この機能はRAIDアレイでは使えませんが、その意味が分からなくても心配ありません。

## 役立つヒント

64ビットのオペレーティングシステムをお使いの場合は、64ビットバージョンのソフトウェアをダウンロードしてください(ほとんどのユーザー)。32ビットのオペレーティングシステムをお使いの場合は、32ビットバージョンのソフトウェアをダウンロードしてください。必要なものが不明な場合は、以下の表に記載される手順に従ってください。

### オペレーティングシステム

### バージョン(32ビットまたは64ビット)の確認方法

#### Windows® 10

スタートメニューのWindows検索バーに「PC」と入力します。Enterは押さないでください。表示される「PC」オプションを右クリックして、[プロパティ]を選択すると使用しているオペレーティングシステムの種類が表示されます。

#### Windows® 8

マウスを画面右側に移動させ、表示される検索ツールをクリックします。検索フィールドに「コンピューター」と入力し、右クリックして[プロパティ]を選択します。使用しているオペレーティングシステムの種類が表示されます。

#### Windows® 7

スタートメニューで[コンピューター]を右クリックし、[プロパティ]を選択すると、使用しているオペレーティングシステムの種類が表示されます。

64ビット以外が表示される場合は、32ビットバージョンのソフトウェアをダウンロードしてください。

## ご存知ですか？

Storage Executiveでは、ストレージ使用量を確認し、ドライブの温度を監視できます。また多くのSSDの動作スピードを最大10倍にするMomentum Cache機能を有効にできます。



## おめでとうございます

これでお客様は取り付けのエキスパートになりました！  
友人や家族から取り付けを頼まれるようになることでしょう。

### カスタマーサービスとテクニカルサポート

#### 北アメリカおよび南アメリカ

<http://www.crucial.com/usa/en/support-contact>

#### アジア、オーストラリアおよびニュージーランド

オーストラリアおよびニュージーランド:

<http://www.crucial.com/usa/en/support-contact>

日本: <http://www.crucial.jp/jpn/ja/support-contact>

中国: <https://www.crucial.cn/采购咨询>

#### ヨーロッパ

英国: <http://uk.crucial.com/gbr/en/support-contact>

フランス: <http://www.crucial.fr/fra/fr/aide-contact>

ドイツ: <http://www.crucial.de/deu/de/support-kontakt>

イタリア: <http://it.crucial.com/ita/it/assistenza-contatti>